

「ワクワクするもの創り」でお客様が本当に欲しい製品を開発し世界中に展開

小型建設機械、自動車検査装置などの製造販売を行う総合機械メーカー。「オンリーワン製品」、「世界品質」にこだわるものづくりにより、ニッチな市場ながら高いシェアを確保する企業である。油圧式小型建設機械では国内トップシェアを誇り、メイドインジャパンにこだわった高い商品開発力を背景に、「MARUZEN」ブランドで国内はもとより海外への販路を広げ業容を拡大。

●所在地 静岡県三島市長伏155-8

●電話／FAX 055-977-2140／055-977-2184

●URL <https://maruzenkogyo.co.jp>

●代表者 代表取締役社長 諏訪部 行生

●設立 1954年

●資本金 2,550万円

●従業員数 112名



地域の特性に合せた商品開発で全世界に販路を拡大

「多品種少量のもの創りに徹底的に磨きをかけ、世界中のお客様のニーズを満たす製品開発で、世界中のお客様の笑顔を作り出す」をスローガンに、世界トップシェアを目指し、性能面で世界No.1の製品を多く有する。従来は日本の顧客向け製品を輸出していたが、海外市場への展開に力を入れるなか、海外顧客の要望による製品開発を増やし、着実に海外市場でのシェアを拡大。販売地域も、欧州、アジア、米国とバランスよく展開している。新製品の市場展開を容易とする販売ネットワークを持つことが同社の強みである。



道路工事、建設工事等で使用される小型建設機械

国内外での販売・アフターフォローの一気通貫サービスを提供

国内の販路として10か所の営業所と5千社超の代理店を持ち、幅広いジャンル、多種多様なお客様の問合せやアフターフォローに対応。不測の事態で製品不良が生じた場合に備え、17か所のサービスセンターを設置。お客様の声に寄り添いながら「本当に喜んでいただける製品」を開発・販売し、ただ販売して終了ではなく、販売後もお客様本位のアフターフォローを提供し続けることで、顧客との強固な信頼関係を構築。



お客様本位の販売とアフターサービス

地元採用や地域内企業との取引による地域経済活性化への貢献

「1機種を1万台創るより、100機種を100台ずつ創りたい。その方が楽しいし、ワクワクするよね。」をモットーに常に新技術、新商品の開発を求めて研究開発、販路開拓は絶やさない企業風土を持っている。その担い手となる人材として地元雇用の増加を行ったり、仕入先は静岡県内企業が大半であったりと、地域経済の活性化にも貢献している。設立から50年以上経過している地元工業団地内の中心企業として、地域における同社のプレゼンスも高い。



「ワクワクするもの創り」を目指す社員